

項目		設定情報
機能の選択		
インスタンス機能		
データベース エンジン サービス		選択済み
SQL Server レプリケーション		選択済み
Machine Learning Services および言語の拡張		選択済み
R		選択済み
Python		選択済み
Java		選択済み
検索のためのフルテキスト抽出とセマンティク抽出		選択済み
Data Quality Services		選択済み
外部データ用 PolyBase クエリ サービス		未選択
HDFS データソースのJava コネクタ		未選択
Analysis Services		選択済み
共有機能		
Data Quality Client		選択済み
クライアント ツール接続		選択済み
Integration Services		選択済み
Scale Out ワーカー		選択済み
クライアント ツールの旧バージョンとの互換性		選択済み
クライアント ツール SDK		選択済み
分散再生コントローラー		選択済み
分散再生クライアント		選択済み
SQL クライアント接続 SDK		選択済み
インスタンス ルート ディレクトリ	C:\Program Files\Microsoft SQL Server\	
共有機能ディレクトリ	C:\Program Files\Microsoft SQL Server\	
共有機能ディレクトリ(x86)	C:\Program Files (x86)\Microsoft SQL Server\	
インスタンスの構成		
Instance		(初回起動時に指定可能)
インスタンス ID		(Instanceと同一の値が設定される)
Javaのインストール場所		
このインストールに含まれている Open JRE 11.0.3 をインストールします		選択済み
このコンピュータにインストールされている別のバージョンの場所を指定する		未選択
サーバーの構成		
サービスアカウント		
Service: SQL Server エージェント		
Account Name	NT Service\SQLAgent\$(Instance)	
Startup Type		手動
Service: SQL Server データベース エンジン		
Account Name	NT Service\MSSQL\$(Instance)	
Startup Type		自動
Service: SQL Server Analysis Services		
Account Name	NT Service\MSSQLAP\$(Instance)	
Startup Type		自動
Service: SQL Server Integration Services 15.0		
Account Name	NT Service\MsDtsServer150	
Startup Type		自動
Service: SQL Server Integration Services Scale Out Worker 15.0		
Account Name	NT Service\SSISScaleOutWorker150	
Startup Type		自動
Service: SQL Server Distributed Replay Client		
Account Name	NT Service\SQL Server Distributed Replay Client	
Startup Type		手動
Service: SQL Server Distributed Replay Controller		
Account Name	NT Service\SQL Server Distributed Replay Controller	
Startup Type		手動
Service: SQL Server スタート バッド		
Account Name	NT Service\MSSQLLaunchpad\$(Instance)	
Startup Type		自動
Service: SQL フルテキストフィルターデーモン ランチャー		
Account Name	NT Service\MSSQLFDLauncher\$(Instance)	
Startup Type		手動
Service: SQL Server Browser		
Account Name	NT AUTHORITY\LOCAL SERVICE	
Startup Type		自動
SQL Server データベース エンジン サービスにボリューム メンテナンス タスクを実行する特権を付与する		選択
照合順序		
データベース エンジン		
SQL 照合順序		(初回起動時にリストから選択可能)
Analysis Services		
照合順序	Latin1_General_CI_AS (英語版オフィシャルテンプレートを選択した場合) Japanese_CI_AS (日本語版オフィシャルテンプレートを選択した場合)	
データベース エンジンの構成		
サーバーの構成		
認証モード		Windows 認証モード
SQL Server 管理者の指定		Administrator
データディレクトリ		
データ ルート ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\
システム データベース ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL15.(Instance)\MSSQL\YData
ユーザー データベース ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL15.(Instance)\MSSQL\YData
ユーザー データベース ログ ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL15.(Instance)\MSSQL\YData
バックアップ ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL15.(Instance)\MSSQL\YBackup
TempDB		
TempDB データファイル		
ファイルの数		1
初期サイズ(MB)		8
自動拡張(MB)		64
データ ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL15.(Instance)\MSSQL\YData
TempDB ログ ファイル		
初期サイズ(MB)		8
自動拡張(MB)		64
ログ ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MSSQL15.(Instance)\MSSQL\YData
MaxDOP		
並列処理の最大次数		1
メモリ		
インスタンスのメモリ範囲の構成		既定
最小サーバーメモリ(MB)		0
最大サーバーメモリ(MB)		2147483647
FILESTREAM		
Transact-SQL アクセスに対してFILESTREAMを有効にする		無効
Analysis Services の構成		
サーバーの構成		
サーバーモード		(初回起動時に[表形式モード]か[多次元およびデータマイニングモード]から選択可能)
Analysis Services の管理権限を持つユーザーを指定します		Administrator
データ ディレクトリ		
データ ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MASAS15.(Instance)\YOLAP\YData
ログ ファイル ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MASAS15.(Instance)\YOLAP\Log
一時ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MASAS15.(Instance)\YOLAP\Temp
バックアップ ディレクトリ		C:\Program Files\Microsoft SQL Server\MASAS15.(Instance)\YOLAP\YBackup
Integration Services Scale Out の構成 - ワーカーノード		
ワーカーノードが接続する必要があるマスターノード エンドポイントを指定します		
対象マシンで接続するマスターノードのSSL 証明書を構成します		
分散再生コントローラー		
分散再生コントローラー サービスの権限を持つユーザーを指定します		Administrator
分散再生クライアント		
コントローラー名		
作業ディレクトリ		C:\Program Files (x86)\Microsoft SQL Server\YDReplayClient\WorkingDir\
結果ディレクトリ		C:\Program Files (x86)\Microsoft SQL Server\YDReplayClient\ResultDir\

※(Instance)と書かれた箇所には指定したインスタンス名が入ります